



EBETSU CITIZENS'
INTERNATIONAL EXCHANGE ASSOCIATION
ECIEA 江別市民国際交流協会

Newsletter
116



August &
September
2005

「韓国料理教室」

前回とても好評だった「韓国料理教室」の第二弾。6月18日(土)野幌公民館において講師に前回と同じくチェ・チョンア先生を迎えて、参加者36名で行われました。どのメニューもおいしくて、第三弾を・・・という声も出た程、大盛況だった「韓国料理教室」でした。

講師のチェ先生をはじめ、スタッフの皆様お疲れ様でした。



「韓国料理教室」に参加して

今回、初めて参加させて頂きました。

昨年、韓流ブームの中で、初めて韓国に行って来ました。その時に、本場の韓国料理というので辛いのではないかと心配しましたが、食べてみるとおいしくて、今まで韓国料理は赤くて辛いと思っていたのが間違いだと気付きました。旅行中の4日間、どれを食べてもおいしくて、辛いものが食べられるようになりました。最後は、キムチ・ゴマ油・のりなどを沢山買って来ました。



味噌チゲ

日本に帰ってから、韓国で食べた料理を作りたいと思い、テレビや料理のレシピを探しました。それで作ってみると、プルコギ・ビビンバ・タッカルビも何かが足りない、何かが違うと、レシピを替えて作ってもみましたが、満足できませんでした。

そんな時に、ハングル講座でチェ先生から「韓国料理教室」があると教えられ申し込みましたが、その場で「抽選になります」と言うので、諦めていました。後日、「参加できます」と言われたので、とても楽しみにしていました。

当日は、6人位のグループで協力しながら料理を作っていくうちに、仲良く会話をしていました。味見をしながら料理を作るのも又楽しくて、女性は年齢に関係なく親しくなれるものだと思います。

試食が始まり食べてみると、おいしい！ニンニク・ゴマ油が交錯している。

この参加で、調味料の粉唐がらし・ゴマ油・コチュジャン・味噌も、韓国風がおいしいと分かりました。

本当に楽しい経験でした。機会があれば、また参加したいです。ありがとうございました。

チュルゴウォッソヨ(楽しかった) (河崎 利香さん)



Successful Second Korean Cooking Class!

The second Korean Cooking Class was held by popular demand on June 18th at the Nopporo Kominkan. Lecturer Ms. Choi Jung Ah taught 36 people. All of the dishes were very yummy! The class was a great success and there have been many requests for a third class. We really appreciate Ms. Jung Ah Choi and all of the staff support involved.

Attending Korean Cooking Class

This was my first Korean cooking class. Last year, I visited Korea for the first time, inspired by the Korean boom. While in Seoul, I ate many Korean dishes which were all extremely delicious. This culinary experience changed my mind about Korean dishes, which until then I thought were all red in color and too hot. I was completely wrong. I was impressed with the variety in tastes and went home laden with loads of Kimchi (Korean pickles), sesame oil and seasoned laver (dried laver seaweed). Since returning to Japan, I have tried to cook Korean dishes for myself occasionally, but never have been able to achieve the taste I experienced in Korea.

But one day in my Korean language class the instructor, Ms. Choi Jung, told me about a Korean cooking class that would soon be held. I applied for the class but with so many applicants, a drawing was held to determine who could enroll. Fortunately, I was accepted!

In the class my group consisted of six persons. We worked together and shared friendly conversation. Tasting and cooking together was very fun and I saw that women could make friends across age boundaries.

At last, our dishes were done, and oh-so-yummy! The garlic and sesame oil harmonized beautifully. It was a really wonderful experience. I hope I will be able to attend the next class. Thank you very much.

(Ms. Rika Kawasaki)



スローにキャンドルナイトコンサート

6月21日の夏至の日に、片山邸でチェロとピアノのキャンドルナイトコンサートを開催しました。40数名の方々が参加され、素敵な夜を過ごしました。会場を提供下さいました片山先生に感謝申し上げます。

なお、コンサートで13,266円、チャリティーバザーで3,050円の収益がありました。いずれもタイ支援のために使わせて頂きます。ありがとうございました。

スローにキャンドルナイトコンサート参加感想

なんてステキな夜
国を越えた友情の調べに酔い
“ふるさと”の合唱に涙し
久しぶりの仲間と抱き合い
コーヒーの香りに話がはずむ 笑顔 笑顔
電気を消して2時間。キャンドルの灯りでスローな夜を！との呼びかけに答えて出来あがった“最上のケーキ”。そのデコレーションの見ごたさに思わず「WONDERFUL!!」と声をあげた。

さすがECIEA!!

地球が燃えている 私にできる? 何が?

できることから さあ…出発。 はちどりのように…

(柿崎 睦子さん)



Night Concert by Candlelight

Dim candle light was the backdrop for a charming night of piano and cello sounds emanating from the Katayama house on Summer Solstice.

Forty-three people were captivated by the classical sounds. Many thanks to Dr. Katayama and his family, who graciously let us use their house for the concert. Concert proceeds were 13,266 yen; charity bazaar 3,050 yen. The combined total will be used to send old clothes to Thailand.

Thank you for a collection effort by ECIEA members.

---Candle Night Concert---

What a gorgeous night! I was intoxicated by the harmony of the international duo, moved to tears by the rendition of "My Old Hometown," hugged by old friends as we talked and talked over coffee. Two hours passed once the lights were turned out. A big, brilliant party cake was formed by lots of candles. How wonderful! How beautiful! The flare of the candles made me positive, assertive and active! What should I do? I do what I can do, now! (Ms. Mutsuko Kakizaki)

ホームステイ部より

* 7月の部会は中止になりました。

* 9月29日(木)2:00NL発送します。お手伝いお願いします。2:30ホームステイ部会を合せて行います。

* ホームステイ受け入れありがとうございました

東国大学; 6月29日~7月1日; 小笠原さん、三ツ谷さん、宮武さん

培花女子大学; 7月8日~7月10日; 天谷さん、小笠原さん、葛西さん、田原さん、福田さん、山下さん、横山昭子さん

東国大学留学生受け入れの感想

韓国東国大学から2泊3日の日程で、金民晶(Kim Min - Jeong)さんが我が家にホームステイしました。東国大学留学生の受け入れは今回が2度目で、気持ちに少し余裕を持って民晶さんを迎えることができました。

彼女は現在大学3年生で新聞放送学科を専攻し、将来はジャーナリスト志望との事。海外旅行経験も豊富で以前私が訪れたことのあるカナダの地域は、彼女が訪れたのと同じ州であること、同じ場所であることが分かり、共通した話題に親近感を抱きました。また、彼女のすばらしい英語の能力に戸惑いを感じつつ、夜遅くまで話が弾みました。大学のお別れパーティ



ィでの一言コメントには、日本語で夫と私にホームステイのお礼を述べ、私たちの愛猫の「ハナとジローにもよろしく伝えてください」との言葉に、民晶さんの知的で優しい人柄を感じ、改めてホストファミリー冥利に尽きると思いました。何時の日か民晶さんがジャーナリストとして活躍している姿を思い浮かべ、今度私が韓国を訪れたときにトマンナブジダ(また会いましょう) (小笠原 律子さん)

* 培花女子大学留学生より

私はソウルの培花女子大学から浅井学園大学へ研修に来た朴敬延(パクギョンヨン Park Kyung Yun)と申します。研修の予定中ホームステイで、福田様のお宅で泊まることになりました。この機会に日本の文化や生活様式を勉強することが出来ました。ジンギスカンなど北海道の伝統的な食べ物を食べてみたり前から行きたかった神社へ行ったりいろんな経験をしました。福田様の家族が温かく迎えて下さって日本人の温情を感じられました。機会があったら是非また来たいと思います。日本の文化を感じられてとてもいい勉強になりました。(朴敬延(パクギョンヨン Park Kyung Yun)さん)

私は崔淑卿(チェスックギョン Choi Suk Kyung)と申します。私が日本に来て初めて受けた感想は緑が多くて住宅と自然がすごくきれいと思いました。都市でもすごく自然を生かされていて、それがすごく良かったです。そして祭りがたくさんあって、楽しく参加して楽しめることができる日が多くて、すごくいいと思います。韓国は祝祭があまりなくて、それがうらやましかったです。北海道の雪祭りを見たかったが、夏に来たためそれが見れなくてすごく残念でした。日本に

来てたくさんの人の親切を受けて日本の人の印象が再び良くなるきっかけになりました。是非日本にもう一度来たいです。(崔淑卿(チェスツクギョン Choi Suk Kyung)さん)

Homestay Committee Update

The Committee meeting in July was cancelled. The newsletter will be sent out on Sept. 29th (Thurs.). Please plan to attend the Homestay Committee meeting at the Ebetsu International Center at 2:00p.m. on the 29th; then please stay to help with newsletter distribution. Many thanks in advance.

Our thanks to the following families for their participation as homestay hosts for students from Dongguk University from July 29th through July 1st: The Ogasawaras, the Mitsuyas and the Miyatakes.

Also for those families hosting students from Beifa Women's College July 8th through 10th: The Amayas, the Ogasawaras, the Kasais, the Taharas, the Fukudas, the Yamashitas and the Yokoyamas.

Homestay Impressions

We hosted Ms. Kim Min-Jeong, a Dongguk University Student from Korea. As this acceptance was our second experience, we welcomed her with a relaxed feeling. She is in her junior year and is majoring in Broadcast Journalism / Media. She wants to be a journalist in the future. She has been abroad many times. As we talked, we noticed that we have experienced being in the same city in Canada. What a coincidence! We felt a close kinship as we had many similar memories.

Ms. Kim speaks English fluently, and we had lively conversation. At the farewell party at Sapporo Gakuen University, she expressed her thanks to us in Japanese. In addition, she said, "Give my regards to your pet cats Hana and Jiro." We deeply felt her sweet heart with her words. We were lucky to have her as our homestay guest! I hope that someday we will visit Korea and meet with her again when she is Ms. Kim, the journalist. (Ms. Ritsuko Ogasawara)



The Messages From Students from Beifa Women's College

I am Park Kyung Yun, a trainee who came to Asaigakuen University from Beifa women's college. I stayed at Fukuda's during the training period. I could study cultures and a way of life in Japan. I had a chance to eat Hokkaido's traditional dish Genghis Khan and go to a shrine where I wanted to visit. The Fukuda's warmly welcomed me and I felt kindness. I hope I will have an opportunity to come here. I learned and felt the culture, thank you very much. (Ms. Park Kyung Yun)

I am Choi Suk Kyung. The first impression I got when I first came here was there is much green and houses and nature are very beautiful. And you have many festivals to enjoy which was envious because in Korea we don't have this many festivities. I wanted to go see the snow festivals but it is a pity I couldn't while I was staying in summer. In Japan I met many hospitable Japanese, which leaves me a good impression on Japan and I want to come to Japan again. (Ms. Choi Suk Kyung)

役員会議事録

6月役員会議事録

H17.6.8(水) エシア役員会 議事録

事務局

- ・今後の役員会日程確認と役員名簿と会員名簿配布(対象は役員のみ)
- ・ニューズレター簡易版としてイベント案内のリーフレット作成
- ・ニューズレター発送にクロネコメール便の活用の提案
ホームステイ部
- ・担当者の役割分担取り決め
- ・今後の部会は不定期に単独で開催予定
- ・部の活動費(通信費の実費請求など)用途の範囲について確認

・受け入れ要請が多い場合の対応について
事業部

・韓国料理講習会とキャンドルナイトの案内
広報情報部

・エシア案内・会員募集のちらし作成(過去の実績より今後の活動ビジョンを盛り込む)

・記録写真のCD化 現在写真選定中

国際交流推進協議会

・10/23(日)「江別世界市民の集い」実行委員に平川氏選出(サブ:林)

協働ネットワーク

・10月下旬 パネル展開催 ステージ上の団体活動紹介とパネル展示に参加予定

その他

・男女共同参画評価委員会 情報広報部長として山岸肇氏 出席

・グresham市大学婦人部からホームステイ受入要請について

(エシアのみで受け入れ難しい場合は、協働ネットワーク懇談会等を通じ市内の婦人団体等への呼びかけも検討)

・タイへの古着輸送資金を得るため、市内フリーマーケットへの参加検討

7月役員会議事録

日時:7月12日(火)19:00~21:30

出席者:伊藤、村谷、林、植木、浅見、宮崎、荻野、葛西、平川、横山、佐藤(書記)

生涯学習推進協議会への支援事業申請について
エーデルマン夫妻のクラシックコンサートを申請

ホームステイ部から

6月から7月は受入が集中して大変だった

通訳翻訳部から

恒例の高校生の集いは、今年度は中止

事業部から

韓国料理教室 6/18:会員 10 名、非会員 25 名の参加。

収支 9,147 円の益。

キャンドルナイトコンサート 6/21:参加者 40 数名

フリーマーケット開催:7/23 と 8/21

サロンドエシアから

6/14 は 12 名が参加。7/13(火)13:30~、8/19(金)13:30~、

9/13(火)19:00~、

10/15(土)13:30~ お茶とお菓子を用意

意

広報情報部から

エシア宣伝用ちらし作成中。写真CD R化の予定

生涯学習推進協議会から

総務担当理事に鈴木。支援事業には

現在5件の申請

協働ネットワークから

野幌商店街がハロウィーンかぼちゃで、国際市民の集いと協働

国際交流推進協議会から

浅井学園のハワイ大学との提携調印式 7/22 日に伊藤出席予定

集い(10/23 開催)エシア担当行事案募集中



タイ支援のためのフリーマーケット参加

先月号でお知らせしましたが、タイへの支援のための資金集めとして、フリーマーケットに参加します。皆さんのうちにある不要品をご寄付下さい。国際センターのご厚意により、寄付品を8月12～19日までの間、センター手前の物置に持ち込んでいいことになりました。その場合、「アジアバザー用」と明記し、売れ残ってごみにだす場合のために、江別市指定のごみ袋を添付して下さい。当日会場に持ち込んで結構です。大型の物品についてはご相談下さい。当日のお手伝いも募集いたします。服は適切なものを選んでタイに送ります。輸送費をこのフリーマーケットで捻出したいと考えておりますが、皆様からの資金のご寄付も歓迎致します。ご協力よろしくお願い致します。

日時：8月21日(日)9:00～

場所：市役所駐車場

詳細：佐藤さんまたは宮崎さん

ワニダさんからのメッセージ

こんにちは、皆さん

タイへの古着の寄付について。

2004年末にスマトラ諸島を襲った大地震と津波以来、私たちは災害者達への寄付をお願いし、集まった寄付金を被害を被った女性や子供達を支援するタイ女性基金に送りました。この女性基金と活動を共にするにつれこの団体が、今回の津波被害の救援活動のみならず他にも様々な活動にかかわっていることを知りました。そのうちの一つにタイ北部の山岳地に住む民族の子供達を支援する活動があります。

彼らの村はダム工事によって移動を余儀なくされましたが新しい土地は農業に適さず大人達は職を求めてその地を離れるようになりその地に残された子供達はひどい状況に追い込まれています。女性基金は15名の子供達に旧校舎を利用した住居や食べ物、必需品を支援していますがまだまだ足りません。そこで我々に8歳から15歳位の子供達に合う服の寄付を呼びかけてきました。また虐待から逃れて来た女性や子供達に新しい人生の始めるための支援活動も行っているようで、この基金が提案しているのは寄付された古着を彼らに街頭で売ってもらいそこで得た利益で自活していけるよう支援する活動です。このような活動に関心をしめされ同時に家にある古着を片付けたいと思っている方々は是非寄付をお願いいたします。



又、お心に留めておいていただきたいのが送料で20キロの荷物につき約8,000円かかります。そこで送料などの募金も大歓迎です。皆様のご協力に心より感謝しています。

女性基金のHPアドレス(タイ語): http://www.womenthai.org/project_07.htm

Flea Market to Aid Thais in Need

As we mentioned in the prior issue, we will have a shop at the flea market this month which will provide donations for those in need of assistance in Thailand. If you would like to participate, please bring your recycled goods (clothes, books, housewares and so on) to the Ebetsu International Center from August 12th to 19th. Please indicate "For ECIEA" on a note on your goods and enclose official city garbage bags to be used in the event your items remain unsold. You can also bring goods directly to the market on the day of the event, August 21st, from 9:00a.m.

We are now actively recruiting staff volunteers to help with the sale of the goods. We will be collecting children's clothing and raising money to send specific necessary items to Thailand. We will graciously accept your financial support as well.

Date: Aug. 21 (Sun.) 9:00a.m.~

Place: Parking Lot at Ebetsu City Hall

For more detail, please call Ms. Sato or Ms. Miyazaki

Message from Wanida

Hello everyone

About donating old clothes to Thailand.

Since the massive earthquake and tsunami disaster, which occurred along the island of Sumatra at the end of 2004. The Thai community here in Hokkaido have asked for donations to help the victims. We send the money to the Foundation for Women to help women and children who are affected by the disaster.

Since we have been working with the Foundation for Women, we acknowledge that there are many other projects that this organization has been working on too, besides the tsunami disaster relief project. One other project is to help the hill tribe children in the north of Thailand whose villages have been moved to the lowlands because a dam has been built. The new land is not good enough for agriculture. Many adults have to leave the village to look for jobs elsewhere. Thus their children are left behind in the village to take care of themselves. The conditions are very bad for such children. The Foundation for Women is helping 15 children by providing shelter (using the old school building), food, and other necessities. There are many things for the children that are still needed such as additional food, household supplies, and school equipment. The organization has asked if we can send some old clothes for these children, whose ages are between eight and fifteen years old.

Another project this organization is working on is to help women and girls who have escaped from situations where they were suffering from abuse, so they can start new lives and have some kind of job. The Foundation for Women suggested that if we have old clothes to send to them, they can go and sell old clothes in the markets, to earn money for living. If you would like to help and get rid of your old clothes at the same time, that may benefit many people in need. Please keep in mind that since shipping costs are about 8,000 yen per 20 kgs, a generous donation for these costs would be appreciated.

Thank you for your kindness and attention.

Wanida Tucker

P.S. You can read about the work of the Foundation for Women on this web site:

http://www.womenthai.org/project_07.htm

「エーデルマンさん・レベッカさんコンサート」ご案内

ミュンヘン フィルハーモニーで活躍中のエーデルマンさん(ファゴット)とレベッカさん(チェロ)が8年ぶりに江別で演奏しますので是非楽しんでください。

日時: 2005年9月11日(日)午後2時30分開場

午後3時開演 午後4時30分終了

場所: 江別コミュニティセンター TEL: 382 - 2376

* 整理券を発行しますので、ご希望の方はE C I E A事業部 <鈴木さん、荻野さん、宮崎さん >までお申し込みください。(鈴木真由美さん)

Edelman and Rebecca Play Again!

Edelman (fagotto player) and Rebecca (cellist) who belong to the Munich Philharmonic Orchestra are going to have a concert in Ebetsu.

Date: Sep.11th (Sun) 3:00p.m. ~ 4:30 p.m. (open at 2:30p.m.)

Place: Ebetsu Community center

Please request your complimentary admission ticket from Ms.Suzuki, Ms.Ogino or Ms.Miyazaki





HOME VISIT の経験を生かした文化交流

ECIEA で home stay や home visit の経験をして東京に住むようになってから5年くらい経って、日本 FOLK DANCE 連盟の行事で、ブルガリア人を妻に持つ石坂さんと知り合いになりました。妻のヌーシャさんは、日本に住んで10年。ブルガリアの民族舞踊の普及に努めています。国際交流が話題になり、杉並区高井戸の佐々木宅へ、「初夏の昼食と抹茶のおもてなし、ブルガリアダンスの集い」と言うことでお招きしました。東京に住んで個人の家庭に招かれたのは初めてと、日本食や抹茶を楽

しんでいました。

今年は、愛・地球博のブルガリア・デイにも参加しています。民族舞踊を通じてお互いの文化を理解し合い、次の世代にも交流の輪と平和の気持ちを伝えて行きたいものです。(佐々木 洋子さん)

Cultural Exchange through Homestay

After I had experienced being a homestay host through the ECIEA, I moved to Tokyo five years ago and then became acquainted with Mr. Ishizaka. Mr. Ishizaka is married to a Bulgarian woman. The Ishizakas have been in Japan for 10 years and have popularized Bulgarian dance. I invited them to my home and we enjoyed Japanese food and green tea. And we also talked about dancing.

This year the Ishizakas are participating in the Bulgarian Day in the Aichi World Expo. I'd like to better understand many cultures and share the concepts of peace and global friendship with the next generation. (Ms. Yoko Sasaki)



旭山動物園に行こう！

皆さん、もう旭山動物園に行きましたか？エシアでは、秋にバスをチャーターして行きます。一緒に楽しみませんか。席に限りがありますので、先着順です。お早いお申し込みを。

日時：10月22日(土)

費用：大人3,000円程度、中学生以下2,500円程度(入園料、昼食込み)

申込：渡辺さん

申込〆切：9月30日

Let's Go to the Asahiyama Zoo Together!

We will charter a bus to visit the Asahiyama Zoo. The Asahiyama Zoo is now one of the best zoos in Japan. Let's go enjoy together. The seats are limited and we will accept in the order of arrival.

Date: October 22nd (Sat.)

Fee: Around 3,000 yen for adults, 2,500 yen for middle school age and under (including lunch and admission fee)

Application: Ms. Watanabe

Application deadline: September 30

フリーマーケット参加しました

キャンドルナイトで売れ残ったバザー品を、7月23日に江別市役所駐車場で行われたフリーマーケットに出品しました。飛ぶような売れ行きで、売上金は、10,022円でした。お手伝いの皆様、お疲れ様でした。(宮崎紀恵さん)



柳原さん作成のプラカードと共に。
炎天下の中、お疲れ様でした。

We Had a Shop at the Flea Market in July

We sold leftovers from the candle night bazaar at a flea market held at the Ebetsu City Hall parking lot on July 23rd. Sales proceeds were 10,022 yen. Thank you very much for your help. (Ms. Norie Miyazaki)

7月9日発信の「メーリングリスト安全管理対策について」を読んで

ある会員より「もっと責任を持って管理していただきたい」という要望が文頭にあり、それについて、ウイルス対策や迷惑メール及び装飾文字等の技術面での対処の仕方が述べられていました。前段の経緯は良く知りませんが、おそらく質問者も技術面の問題を提起していたのだと思います。

私は、ややもするとおろそかにされがちな ECIEA の ML の倫理面での質の確保について述べてみたいと思います。

ML の技術面では「管理」という言葉は必要かもしれませんが、倫理面での質の確保については「管理」という言葉も、また「管理者」という立場の人もないのです。

「それでは歯止めが利かなくなってしまう」というかもしれませんが、外からの力では歯止めは利かないのです。参加者個人の倫理観に期待するほかありません。

もし、特定の人が ML を仕切るようになったり、ルールを無視するようになったら、その ML は魅力を失い、やがて消滅へと向かうのです。そこで私は、ECIEA の ML の参加者にルールとして次のことを守るようお願いしたい。

- 1 発信者は多数の人が読んでいることを認識する。
 - 2 読み手に気配りする。
 - 3 一方的または感情的な議論は避ける。
 - 4 なごやかな交流の場とする。
 - 5 個人的な問題は個人間のメールで行う。
- (協働懇談会 ML のメーリングリストガイドのエチケットから引用)



このレベルのエチケットがお互いに守られてはじめて ECIEA の ML も存続可能であり、もしそうでなかったら ML への参加者は激減するのではないかと危惧しております。

みんなで ML のエチケットを守り、今後とも会員相互の交流に役立つよう希望しております。(伊藤 祐輔さん)

8月・9月の予定 Schedule

8月10日(水)役員会 19:00~ 江別国際センター
(野幌駅南口すぐ)

8月19日(金)通翻部部会 10:30~
江別国際センター

8月19日(金)サロン・ド・エシア 13:30~
江別国際センター

8月21日(日)フリーマーケット 9:00~
江別市役所駐車場

8月26日(金)翻訳勉強会 10:30~
江別国際センター

9月 3日 or4日NL編集会議 時間・場所未定

9月 7日(水)役員会 19:00~ 江別国際センター

9月 9日(金)通翻部部会 10:30~
江別国際センター

9月11日(日)エーデルマン夫妻クラシックコンサート
15:00~ コミュニティセンター(江別駅近く)

9月13日(火)NL原稿締切

9月13日(火)サロン・ド・エシア 19:00~
江別国際センター

9月29日(木)NL発送(ホームステイ部担当)・ホーム
ステイ部部会 14:00~ 江別国際センター

* 9月2, 16, 30日(金)翻訳勉強会 10:30~
江別国際センター

August

10h (Wed.) Executive Committee
7:00 p.m.~International Center

19th (Fri.) Translation Committee
10:30a.m.~ International Center
Salon De ECIEA

1:30p.m.~International Center

21st(Sun.) Flea Market

9:00a.m.~ Parking Lot at Ebetsu City

Hall

26th (Fri.) Translation Study

10:30a.m.~ International Center

September

7th (Wed.) Executive Committee

7:00 p.m.~International Center

9th(Fri.) Translation Committee

10:30a.m.~International Center

11th(Sun.) Concert by Mr. and Mrs. Edelman

3:00p.m.~ Ebetsu CommunityCenter

13th (Tue.) Deadline for Newsletter Articles!

Salon De ECIEA

1:30p.m.~International Center

29th(Thu.) Homestay Committee

2:00 p.m.~ International Center

Newsletter Sent Out

Sep. 2nd, 16th, 30th (Fri.) Translation Study

10:30a.m.~InternationalCenter

もうすぐ夏の甲子園が始まりますね。甲子園を見ると、一番夏を感じます。(これが終わると北海道は本当に秋の気配が漂ってきますしね)今回は私の母校が北北海道大会の決勝に初進出したこともありまして、いつになく甲子園を夢見てしまいました(笑) 結果は惜しくも決勝敗退でしたが、旭川工業高校の戦いぶりに注目したいと思っています。(笹田)

江別市民国際交流協会 Ebetsu Citizens' International Exchange Association



事務局：〒069-0824 北海道江別市東野幌本町7-4 江別国際センター内

7-4 Higashinopporo-Honcho, Ebetsu, Hokkaido 069-0824 JAPAN

E-mail: eciea@webone.ne.jp <http://www.webone.ne.jp/~eciea>

(English version <http://www.webone.ne.jp/~eciea/index-e.html>)

年会費(4月から翌3月まで)/ 一般会員 3,000円(家族会員1,000円)学生会員1,000円 賛助会員 一口1,000円

会費振込先: 北洋銀行 野幌中央支店 店番号 496 普通口座 3221498